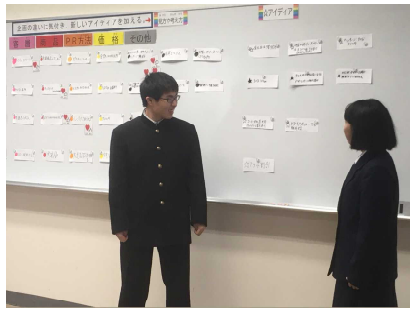




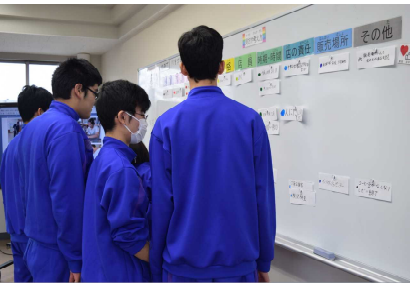
オープン授業研究会(高等部)「学びのプロセスを大切にしたい授業づくり」

「学びのプロセスを大切にしたい授業づくり」をテーマに、課題別学習 A グループ「ベストアンサーを探せ～消費生活編～」の授業を行いました。本授業は「経済」の内容を生徒にとって身近な題材に置き換え、各教科の見方・考え方を働かせながら問題を発見し、仮説を立て、自他の考えにふれながら自分なりのベストアンサーを探す問題解決型の学習です。オープン授業研究会後の授業では、本授業で身に付けた各教科の見方・考え方を作業学習における製品販売に置き換え、製品の種類や値段、販売方法などを考える、教科等横断的な視点での授業を行いました。



テーマはコンビニの経営！消費者と生産者の両方の立場からアイデアを出し合ってプレゼンをしました。自分たちのグループにはない新しいアイデアに気付いたり、それを基に自分たちでさらにアイデアを練り上げたりするなど、「経済」の視点で見方や考え方が広がっていきました。

～授業研究会から～
多様な見方が身に付いた
消費者と生産者の立場を実生活でも体験することが大切
学習と体験の行きつ戻りつが大切



本時授業を問題の認識→情報の収集・分析→方策の決定→実行の4つの要素から整理する「問題解決学習のプロセス」を作成し活用した。

これまで作業学習で大切にしてきた「お客さんに喜ばれるような製品」、「きれいな製品」などの考えに加え、「アンケートでお客様のニーズを知る」、「店の責任」、「PR方法」などの新たなキーワードが出されました。
各教科の見方・考え方を生かした学び方を課題別学習から他の学習にも関連させながら身近な課題を自分たちで解決していく、高等部における「学びのプロセス」を提案することができました。